

第7回宮津まちづくり会議 報告書

日時：平成26年11月21日（金）

場所：宮津商工会議所 第5会議室

1 協議事項

1) 委員の交代について

金融機関関係の人事異動により委員の交代について承認

2) これまでの検討状況について

○目指すべき方向性「地域資源を活用し、人が集い行き交う、賑わいのある場所づくり」

○「浜町再構築WG」「周辺まちづくりWG」で具体化を行う。

○「アンケート結果」

商業ゾーン→海産物（加工品）、農産物（加工品）の販売やレストラン等飲食施設の希望多数。

公園海辺ゾーン→公園の芝生化、キッズスペース、体験型施設の希望多数。

○「魚、農産物の供給」→事務局で京都府漁業協同組合宮津支部や宮津水産仲買人共同組合と意見交換を行い、条件面での調整は必要なものの、協力いただけるとの返答をいただいた。

上記、4点をこれまでの決定承認事項として事務局より説明。

3) 今後のワーキングについて

○事務局より市内全体の機能を俯瞰的に検討する「周辺まちづくりWG」と商業ゾーンを専門的に検討する「商業ゾーンWG」に整理し直す案を提案。

→**全員一致で承認**

○京都府立大学：青山教授より市街地の機能配置図案について今後のたたき台として提案・説明

○今後のスケジュールについて

12月～1月中旬を目途に中間報告書を作成。

本年度末には最終報告書を作成。

○アドバイザーの就任について

大西副学長（京都産業大学）、中澤さかな氏（萩シーマーと駅長）兩名を「商業ゾーンWG」のアドバイザーとして提案

→**全員一致で承認**

○委員のWGへの参加について

都合が付く限り、両WGへの参加をいただく。

4) その他

○実証実験

平成 26 年 11 月 15 日～12 月末の期間で浜町地区の賑わい創出と活性化に向け海上アクセスの充実を図るため、宮津栈橋～天橋立間において丹後海陸交通に特別料金（一人 800 円・二名から）でモーターボートを運行していただく。

3 閉会